

X013

- T: はい。
じゃ、簡単に自己紹介をしてもらってもいいですか？。
- I: はい、大丈夫です。
- T: はい、お願いします。
- I: えっと、私の名前は、【I (フルネーム)】です〈はい〉。
16歳〈はい〉。
えっと、高校2ねんせ [年生] 〈はい〉。
あとは、誕生日は2月6日。
- T: え、おととい？。
- I: はい、そうです。
- T: おととい16歳なったん〈はい〉ですか？。
おめでとうございます。
- I: ありがとうございます。
- T: あー、えー、どんなプレゼントをもらいました？。
- I: うーん、なにも。
- T: なにも {笑} 〈{笑}〉。
えー、なにをしましたか、じゃ？。
お祝い？。
- I: なにも。
- T: なにも？。
- I: なにも。
- T: えーと…
- I: 普通の日みたい。
- T: 普通の日みたい。
ブラジルの人たちは、あまり誕生日のお祝いとかしないんですか？。
- I: うん、しますけど〈うん〉、今年や…
- T: 忙しかったかな、みんなが。
- I: はい、そうです。
- T: うーん、じゃ、自分で自分におめでとうを言いました {笑} ？。
- I: うん。
- T: どうですか、15歳から16歳になって気持ちは？。
- I: ちょっとこわい。
- T: ん、え、こわい？。
- I: うん。
- T: 何がですか？。
- I: 仕事始めるとか〈はい〉、バイトするとか〈はい〉。
もっと、何だっけ、、、あー、言葉わからない、今〈{笑} ふーん〉。
{笑}、でも、もっといいことをやる〈ふーん〉、とき。
- T: へー、じゃ、何か…
- I: じゅうね…
- T: 新しく始めることがあるんですか？。
- I: たぶんバイトします。
- T: いつから？。
- I: まだ、決めてない。
- T: どんなアルバイトをしたいですか？。
- I: 何でも。
- T: 何でも？。
- I: 何でもいい。
- T: ふーん。
えっと、家族は何人ですか？。

X013

- I : 家族は5人。
T : 5人。
I : 私といっしょに5人です。
T : はい、えーと、兄弟が、じゃ、いらっしゃるんですか？。
I : はい。
T : 上, 下で？。
I : 上, ふた, ふたりは上。
T : 何歳ですか？。
I : 22と〈はい〉, 21, 1歳。
21歳と22歳です。
T : お姉さん, お兄さん？。
I : お姉さんとお兄さん。
T : あ, 一人ずつ。
I : はい。
T : いいですね。
I : うん。
T : じゃ, お姉さんとお兄さんも, なにか前はアルバイトをしていました？。
I : ...。
T : わからない？。
I : うん。
T : うん。
こんなのがいいですよとか, なにか話ありませんでした？。
I : うん。
T : 今, 5人いっしょに住んでいますか？。
I : はい, そうです。
T : ふーん, えーとじゃあ, えーと, 【I (名1)】, 【I (名1)】さん, 【I (名2)】さん, どっちを呼びます？。
I : うん, どっちでもいい。
T : どっちが好きですか？。
I : ...。
T : じゃあ, 【I (名1)】さん {笑}。
I : はい, いいです。
T : えー, はい, えー, 【I】さんのうちは, 【I】さん以外は全部仕事をしていますか？。
I : はい, そうです。
T : ふーん, どんな仕事をしてるかは知っていますか？。
I : あ, 私の父は, 車の, 何だっけ、... , なんか作るとか〈うん〉。
私の母は, 携帯の〈うん〉作っている〈うん〉。
おに, お兄さんは, うん, わからない〈うん〉。
そしてお姉さん, お, 母といっしょに働いている。
T : うーん, じゃ...
I : でも会社員。
T : え, でも？。
I : 会社員。
T : ふーん, じゃ, みんな働いてると, 家のことは, じゃあ【I】さんがやるんですか？。
I : はい, そうです。
T : な, 全部？。
I : うん。
T : じゃ, 料理も〈はい〉, 掃除も〈はい〉。
ふーん, 大変ですね, 5人分やるのは。
I : うん, 大変。
T : 大変？。

X013

- I : 大変。
T : 何が一番大変ですか？
I : 掃除。
T : ど, 掃除…
I : 掃除が一番大変。
T : どうしてですか？
I : 毎日掃除する。
毎日, 毎日, 毎日, それはちょっと疲れると思います。
T : 毎日掃除をするんですか？
I : はい。
T : えー, それはお母さんにそう言われるからですか？
I : はい, そうです。
T : あ, 厳しいですか？
I : 掃除は, い, おわ, い, …, やらないの日〈うん〉ある。
そして, 怒る。
T : あーん, え, 土曜日と日曜日はどうですか？
I : も, やる。
T : へー, すごい。
お母さんきれい好きなんですね。
I : うん。
T : ふうん, じゃ, 家事の中で一番好きなことは何ですか？
I : 家事？
T : 家事, あ, だから, 洗濯とか掃除とか。
I : あー。
T : そういろいろなこと, 家の仕事の中で, 一番好きなことは何ですか？
I : …, ない。
T : ない {笑}, 〈{笑}〉ない？
I : ない, 全部普通。
T : 全部普通, ふうん。
えー, じゃ, 得意な料理は何ですか？
I : 得意。
難しい？
T : 上手な。
I : 上手, …。
T : じゃ, 今日の夜は何を作りますか？
I : 今日の…
T : 今日の晩御飯。
今日のおかずは何ですか？
I : まだ決めていない {笑}。
T : じゃ, 昨日のおかずは何でしたか？
I : 昨日, 肉。
T : 肉をどうしました？
I : えー, 焼いた。
T : はい, 肉だけ？
I : 肉と〈はい〉, 豆と〈はい〉, ご飯と〈うん〉, 野菜。
T : ふうん。
を, 肉は焼きます
I : はい。
T : 豆と野菜はどうします？
I : 野菜はサラダみたい〈はい〉, サラダ。

X013

そして豆は、もう、、、。

T： 豆は？。

I： あー、、、。

T： 豆、肉と豆と、一緒に食べますか？。

I： そう。

T： ほー。

はい、えーと、本は好きですか？。

I： 好き。

T： どんな本が好きですか？。

I： 何でも、の、好き。

T： 何でも。

ふーん。

最近、な、どんな本を読みましたか？。

I： 【作品名1】。

T： 【作品名1】、えー、【作品名1】の一番新しいのですか？。

I： うーん。

T： 【作品名1】の、なんかたくさんありますよね〈そう〉。

何、何、【作品名1】の何を読みました？。

I： 1番と2番と、4番と5番、5番だ…

T： どれが一番面白かったですか？。

I： 面白かった。

全部面白い。

T： 全部面白い。

【作品名1】って私、実は読んでないんです{笑}〈{笑}〉けど、ど、もともとどんな話なんですか？。

I： あー、難しいな話、ことはできない。

T： えーと、誰が出てきますか？。

I： …、誰〈うーん〉、、、。

T： 出てくる人たちはどんな人たち？

I： …。

T： うーん。

I： 難しい。

T： 難しいですか。

えーと、テレビは見ますか？。

I： 見ます。

T： どんなテレビを見ますか？。

I： ブラジルのテレビ。

T： ブラジルのテレビ？。

ブラジルのテレビ、どんな放送があるんですか？。

I： …。

T： 何でも？。

I： 何でも。

T： ふーん。

I： ニュースもあるし〈はい〉、ドラマもある〈はい〉。

全部ある。

T： えー、じゃ、ブラジルのドラマで今、見ているものがありますか？。

I： あります。

T： じゃ、そのお話だったら大丈夫ですか？。

どんな話か教えてくださいませんか？。

I： うーん、と、ド、ドラマは〈はい〉、何だっけ、えー、貧乏の人、も見る〈はい〉、もある〈はい〉。

そして、お金持ちの人生も、ふたつの〈はい〉、何だっけ、見せるそのドラマの話。

X013

ふたつの人生〈はい〉、違うんでしょ〈ええ〉。

そして、そして、見せる〈うん〉、私たちにおし、教える、ふたつの人生とか毎日毎日、何を、こと、するとか。

T : えーと、出る、そこに出てくる人は、何、ドラマですよ。

I : そう。

T : 誰が、主人公、一番、よく出てくる人はどんな人ですか？。

I : 貧乏。

T : 貧乏な人が出てきて、貧乏な人とお金持ちの人がいるんですか？。

I : うん、そうです。

T : ふーん、それで、貧乏な人は、貧乏な人とお金持ちの人がいっしょに…

I : ケンカするとか〈あー〉、お金持ちな人、建物、隣の〈はい〉うちとか、建物作りたいけど〈ええ〉、貧乏な人は駄目だって。

T : ふーん、そして、貧乏な人とお金持ちの人が、ど、どんなふうになるんですか？。

I : ま、いつもけんかするとか。

T : いつもけんか。

ふーん、それから、ど、そこからどんなことがわかるんですか？。

なんかさっき教えるとか言いましたよね。

I : うん。

T : うん、びん、何を教えてるんですか、そのドラマ？。

I : …、人生の中に〈うん〉、2つの、貧乏もある〈うん〉、お金持ちの人もある〈うん〉、そ、そ、それを教えると思います。

T : ふーん、えーと、貧乏とお金持ちは、についてどんなことを感じました、それ見ながら？。

I : お金持ちの人、ど、泥棒みたいけど〈はい〉、ちょっと悪い。

T : お金持ちのが悪いという感じで教えるんですか？。

I : そう。

T : ふーん。

I : お金も、えー、お金持ちの人になった〈はい〉、でも、前に貧乏。

T : あー、貧乏な人がお金持ちになったんですね。

I : そう〈うん〉。

でも、その人〈ええ〉、え、泥棒。

T : 泥棒だったんですか。

I : そしてお金持ちになった。

T : あん、あん。

I : いっぱい、お金を、人、とったから〈うんうん〉、お金持ちになった。

T : うん、で、貧乏な人は、ずっと貧乏なひ、貧乏で〈うん〉、でいる人もいるってことですね。

I : はい。

T : でも、あの、きちんと働いてお金持ちになる人もいますよね。

I : はい、います。

T : だから、でも、そのドラマでは。

I : も、も、ある。

T : あ、そういう人も出てくるんですか〈うん〉。

じゃ、お金について考えさせるドラマ？。

I : そう。

T : ふーん、じゃあ、えー、【I】さんは、お金は、についてはどう思いますか？

あったほうがいい？。

なくてもいい？。

I : 必要。

T : 必要、うん。

I : でも〈うん〉全部は買わない〈うん〉。

買うはできません。

X013

- T: うん、全部買うことはできない。
I: はい、そうです。
T: でも必要。
I: はい。
T: うーん、じゃ、【I】さんにとって一番大切なものは何ですか？。
I: 一番大切なもの。
ものじゃなくて〈うん〉、たぶん、友だちと家族。
T: 友だちと家族。
そして、その次が？。
I: 次、勉強。
T: 勉強、ふーん。
I: 学校も。
T: 学校も。
じゃ、えー、【I】さんにとって、お金はさっき必要なもの、って言いましたけれど、えーと、お金がない、
くて、すごく幸せじゃない人もいますよね。
I: うん。
T: 病院に行けないとか。
I: そう。
T: うん。
そしたら、そうしたらお金は必要なもので、どのくらいあればいいんでしょうか？。
I: たぶんもの買うとか〈うん〉、べん、学校払うとか〈うん〉、うちも、何だっけ、やきんも払う、やきんじ
ゃなくて、、、、まい、まいげつ [毎月]、まいげつ払うんでしょう。
T: あー。
I: アパートとか。
T: はい。
I: そして必要。
T: ああ、それぐらいがあればいい。
えーと、【I】さん、じゃあ、アルバイトをしてお金を稼いだら何に使いますか？。
I: たぶん、学校払います。
T: あ、学校のお金を払います。
ふーん、そうか。
えーと、【I】さんは、この、将来は何になりたいと思ってますか？。
I: 将来、うーん、まだ決めてない。
T: あ、もっと大きくなったら、何になりたいですか？。
I: たぶん、先生になりたい、たぶん。
T: あー、誰が教える先生ですか？。
I: まだ、、、。
T: 子どもは好きですか？。
I: うん、好き。
T: あー、じゃ、子どもの先生でもいいし。
I: うん〈ふーん〉、たぶん子どもの先生。
T: あ、そうなんですか。
誰か、えー、親戚とか家族とかで先生をしている人はいますか？。
I: 先生？。
T: うん、お、仕事が先生の方がいますか？。
I: うん…
T: いない？。
I: いない。
T: ふーん、じゃ、今までいろんな先生に会って来たと思いますけれど、小学校の先生、中学校の先生、えー、
一番好きな先生は？。

X013

- I : 一番好きな先生, ここ？。
- T : いや, どこでもいいです。
今までずっと, 小さい時からいろんな先生に会ってきたと思うんですけど, 一番好きな先生はどんな先生で…
- I : 一番は, たぶん, みんな。
- T : みんな {笑}。
- I : ここの学校はみんな。
- T : ここの学校の先生たち？。
- I : 一番の先生と思います。
- T : あー, どんなどころが好きですか？。
- I : そう, 先生たちは, せん, 先生, 先生じゃなくて, 友だちみたい 〈ふーん〉。
毎日話す 〈ええ〉。
でも勉強も教える 〈うん〉。
元気, 元気ないの日ある, そして, 先生, だれちゃーん, 何, どうして, どうして 〈ふーん〉, それはいい。
- T : 先生が, すごく優しいと, あの…
- I : でも厳しいもある。
- T : 厳しいもある？。
- I : やさし [優しい] と厳しい。
- T : ふーん, 優しいと, じゃあ, えーと, その先生, お父さんやお母さんも, たぶん優しい厳しいありますね？。
- I : うん。
- T : で, 先生も優しい厳しい
- T : そう。
- I : 先生とお父さんやお母さんたちは, どんなどころが違い…
- I : 私の母は厳しい 〈うん〉, ほんとに厳しい。
- T : ふーん, 優しいところもあるでしょう。
- I : もある 〈ええ〉。
でも, もっと厳しい。
- T : もっと厳しい。
へー, え, お父さんはそうじゃないんですか？。
- I : お父さんはストレスがある {笑} 〈{笑}〉。
仕事いっぱい働いているから 〈はい〉, ちょっと疲れている 〈はい〉。
そしてストレスあるから。
- T : ストレスがあると, どうするんですか？。
- I : 怒る {笑}。
- T : 怒る？。
- I : なんでも怒る。
- T : なんでも怒るんですか, へー。
で, でもお母さんは厳しい。
- I : うん。
- T : おうちの中で, 誰が一番優しいですか？。
- I : お姉さん。
- T : ふーん, お姉さんとどんな話をしますか？。
- I : 全部の話。
- T : へー, 全部というと？。
- I : お, お母さんみたい。
- T : へー, お母さんみたい。
- I : うん {笑}。
- T : で, お母さんは, じゃ, なんなんですか {笑} ？。
- I : お母さんはお母さん。
- T : お母さんはお母さん {笑}。

X013

- I : うん。
- T : でもお姉さんがお母さんみたい, ふーん。
えーと, 【I】さんはいつ日本に来ましたか？。
- I : …, 7年前ぐらい。
- T : え？。
- I : 7年前ぐらい。
- T : 7年前。
- I : 1, 1回。
- T : 1回って言うのは？。
- I : す, そして〈はい〉, 3年間, い, ここにいたらブラジル〈はい〉1回戻った〈はい〉。
そして, に, 2004年〈はい〉, ここに来ました。
【学校名1】, 来ました。
- T : えーと, 最初3年間日本にいたときは, どこにいましたか？。
- I : 【学校名2】。
- T : あ, 【学校名2】で…
- I : 勉強した。
- T : 勉強して〈はい〉, そして, 戻って。
- I : ブラジル戻ったら〈はい〉, 1, い, 11ヶ月ぐらいいたら, そして, ここに戻った。
- T : いつも家族みんなで, 一緒に？。
- I : 違います。
- T : あの, 違うんですか。
うん, ばらばらで一緒になったり。
- I : はい。
- T : うん, 【学校名2】で勉強, 勉強して, ブラジルの学校に帰ってすぐ, あの, 同じ学年の勉強ができましたか？。
- I : うん, できました。
- T : ふーん, で, また【学校名2】, あ, ブラジルの学校で勉強して, その続きをこの【学校名1】で勉強…
- I : はい, そうです。
- T : あ, じゃあとてもいいですね。
- I : うん。
- T : で, 【学校名2】でも日本語の勉強をしていたんですか？。
- I : そう。
- T : ふーん, えーと, じゃ, 【I】さんにとっては日本語はどんな意味を持っていますか？。
- I : なに？。
- T : ん, 日本語を勉強することは, 【I】さんにとって, 楽しいこと, 必要なこと, どんなことですか？。
- I : 楽しいも必要。
- T : うーん, えー, でも将来, その先生になる仕事はどこですつもりですか？。
- I : まだわからない。
- T : まだ, まだわからない, はい。
えーと, じゃ, 週末には, 土曜日や日曜日は, さっきの掃除以外は何をするんですか？。
- I : せんたき [洗濯] をすると〈はい〉, 部屋も掃除する〈うん〉, み, 全部。
- T : 全部？。
- I : うん。
- T : じゃ, 遊びは, 遊ぶことはないんですか？。
- I : ある。
- T : 何をしますか？。
- I : デパート行くとか〈はい〉, パソコン, を, も, するとか, 【施設名】も行く。
- T : うん？。
- I : 【施設名】も行く。
- T : 【施設名】？。

X013

- I : そう。
- T : 何ですか？
- I : 【学校名1】の〈はい〉サッカーやるところ。
- T : あー、フットサルをやる場所？
- I : うん、そうです。
- T : 【施設名】って言うんですか？
- I : はい。
- T : その名前は どうして、そういう名前なんですか？
- I : 【施設名】は【学校名1】スポーツ。
- T : あー、はい。
- I : 【施設名】。
- T : えーと、フットサルをするんですか？
- I : しないけど、好き。
- T : あ、見るのが好き？
- I : うん。
- T : 応援に行きますか。
ふーん、スポーツはしますか？
- I : 体育だけ。
- T : 体育だけ、ふーん。
えー、じゃ、い、好きなのはパソコン。
パソコンで何をするんですか？
- I : うん、音楽を聞くとか〈はい〉、人たち話す。
- T : ええ、どこの人と？
- I : 学校、学校、ブラジルも、の人も話す〈うん〉。
メッセージャー、メッセージャー。
- T : はい、メッセージャーで。
- I : はい。
- T : それはポルトガル語？
- I : はい、ポルトガル語。
- T : ポルトガル語ですか。
じゃ、日本語を使うのはどこで使いますか？
- I : ここ。
- T : 学校で？
- I : はい、学校だけ。
- T : ふーん、えー、学校の勉強で一番楽しいのは何ですか？
- I : 一番楽しい、、、 たぶん、日本語。
一番、いっぱいなものやるとか、テレビ、テレビ見るとか、音楽聞く。
それは楽しい、と…
- T : えー、日本語のテレビを見るんですか、授業の中で？
- I : うん。
- T : どんなテレビですか？
- I : ドラマ。
- T : どんなドラマですか？
- I : 【作品名2】、見る。
- T : 【作品名2】。
- I : そう。
と〈はい〉、あれの、【作品名3】を見る〈はい〉。
【作品名4】を見る。
- T : ん？
- I : 【作品名4】。

X013

- T: あ, 【作品名4】, はい。
えーと, じゃあ, 【作品名3】の, 見たと, 見て, どんな勉強をするんですか?。
見る, 見たら終わり?。
- I: うん, 終わり。
- T: あー, 楽しくていいですね {笑}。
えーと, それを見たあと, 例えば感想を書いたりとか, そんなのはないんですか?。
- I: うん。
- T: ないですか。
で, よん, 読んだり書いたり, 聞いたり話したり, 何が一番好きですか?。
- I: 書いたり (うん), 書く。
- T: 書くこと。
何を, 文章を書くこと?。
- I: も書く (はい)。
漢字も書く (はい)。
作文も始めた, 今。
- T: あー, えー, 漢字はポルトガル語と全く違って, 難しいかなと思うんですけど。
- I: うん, 難しい。
- T: 覚えるときになにか特別な工夫をしていますか?。
- I: 何?。
- T: どうしたら簡単に覚えられますか?。
早く覚えられる…
- I: い…
- T: 早く覚える方法を教えてください。
- I: うーん, いっぱい書くとき (うん), 家も勉強したり (うん), いつも, 毎日毎日漢字を書く, それ, たぶん覚えます。
- T: あー, やっぱりたくさん。
- I: そう。
- T: 努力するしかない。
- I: 練習。
- T: 練習練習練習。
じゃあ, 練習があんまり好きじゃない人は, む…
- I: 音楽聞くも, たぶん, あれの字を (はい), か, 日本の字を, 何だっけ, 音楽の字を見ると, 漢字を書く。
- T: 音楽の字を見る。
- I: うん。
- T: ていうのよくわからないんですけど。
- I: 何だっけ, 音楽聞くと (はい), 書くとき (はい), あー, 何だっけ, き, 聞くときは, いっしょにかい, 書く (あー)。
お, 音楽の, 何だっけ…
- T: うーん, あー, あれを聞いていた時, これを書いたなあって (うん) 覚える。
で, 【I】さんもそうやってるんですか。
ふーん, 今いくつぐらい覚えました?。
- I: 漢字?。
- T: はい。
- I: 今は, 小学4年生, 3年生ぐらい。
- T: ふーん, 一番好きな漢字はどんな漢字ですか?。
- I: 一番,,, ない。
- T: 特にないですか?。
- I: うん。
- T: 嫌いな漢字ありますか?。
- I: 難しいな漢字。

X013

- T: むず…
- I: いっぱいいっぱい書く〈あー〉。
書き順は、いっぱいあるとき…
- T: いっぱいあると…
- I: ちょっと難しい。
- T: 難しい。
じゃ、一番簡単なのは、一 [いち] ?。
- I: そう〈{笑}〉{笑}。
- T: その次は川？。
- I: うん。
- T: {笑}, そうですか, え, す, あの, 自分の名前, え, 例えば, 【I (姓)】さんは, 【I (姓)】って部分は漢字がありますよね？。
- I: うん。
- T: 他の部分は全部カタカナ？。
- I: そう。
- T: ふーん, はい。
えーとですね, じゃ, えーと, 【I】さんは自転車乗りますか？。
- I: はい。
- T: 自転車に乗ります？。
えーと, 自転車, 例えば, あその【地名】の前の駅で自転車簡単にとめることができますか？。
- I: …, うん, 自転車じゃなくて, あれ…, なんだっけ…, 自転車は車みたいでしょ。
違う, 自転車は？。
- T: 自転車は自分でよいしょ, ってこう, こいでいく。
- I: あ, そうそうそうそうそう。
- T: はい。
に乗りますか？。
- I: はい。
- T: えーと, あ, 【地名】, 【地名】駅の前に〈うん〉, は [わ] 自転車を留める場所が簡単にありますか？。
- I: ない。
- T: ないですか。
それは大変ですね。
- I: うん。
- T: じゃ, これをやってもらいましょうか。
ロールプレイってやったことがありますか？。
これ, ちょっと, 読めますか？。
ちょっと, 読んでみてください, 声を出して。
- I: あなたは駅の前に自転車を置いておきましたが, 今, みありません。
警察にいて [行って] 話をしてください。
- T: わかり, わか, 言葉は, わからない言葉ありますか？。
【I】さんが, 自転車を駅の前に置きました…
- I: うん, 全部わかる。
- T: 大丈夫？。
- I: 大丈夫。
- T: 私は, 警察の人で, 【I】さんは警察に来て話をする。
大丈夫？。
はい, えー, どうしましたか？。
- I: えーと, 朝〈はい〉, 私の自転車, 駅の前に置いて〈はい〉ありましたけど〈はい〉, 今はない。
- T: あ, そうなんですか。
駅のどこに, お, 置いたんですか？。
- I: 駅の前。

X013

T: 駅の前。
I: はい。
T: はい、すぐ前のところ、他にも自転車、とまっていたか？。
I: とまった。
T: 他にもありました？。
I: はい、いっぱい。
T: 他の、自転、今は、他の自転車はありますか？。
I: うん、あります。
T: あー。
 で、えー、その自転車だけがない。
 どんな自転車？。
I: うーん、赤い〈はい〉、あれ、な、前のある。
T: はい、荷物、かごですか。
I: はい、そうです。
T: はい、かごがついている〈はい〉赤い自転車〈はい〉。
 他には、番号は、書いて…
I: ない。
T: ない、ないんですか、鍵はかけてありました？。
I: も、ある。
T: 鍵、前ですか、うしろですか？。
I: うしろ。
T: うしろの鍵。
 で、ないんですね。
I: はい。
T: 困りましたね。
I: うん。
T: じゃ、一応、あの、ここに住所と名前を書いてみてください、探してみますので。
I: はい。
T: はい、じゃ、{笑} 〈{笑}〉、えーと自転車をとめていてなくなったりした事ありますか？。
I: ない。
T: 大丈夫ですか？。
I: うん、大丈夫です。
T: うん、警察に行ったことがあり、交番に行ったことがありますか？。
I: 警察行ったことある。
T: あ、何をしに行きました？。
I: 友だちに財布をなくした〈はい〉。
 そして、でん、警察の人、電話したから、財布あった。
T: あ、見つかったんですか。
I: そう、そして、わたし、通訳。
T: ああ、通訳にいっしょに。
I: はい、連れていった…
T: え、で、お金もちゃんと入ってました？。
I: はい。
T: あー、よかったですね。
 じゃ、あちこちで通訳をして、今、役に立っている。
I: ちょっと難しい、でも {笑}。
T: でも大丈夫。
I: うん。
T: はい、じゃ、これからも友だちのためにもかんばってください。
I: はい。

X013

T : はい, どうもありがとうございました。

I : どうも。